

## 実用化技術情報

# 肉用牛肥育一貫経営において黒毛和種雌肥育牛へ 給与する配合飼料の30%を圧ぺん玄米で代替できる

福島県農業総合センター 畜産研究所 沼尻分場

部門名 畜産－肉用牛－畜産栄養

担当者 長谷川裕貴・壁谷昌彦・矢内清恭・門屋義勝・小田康典

## I 新技術の解説

### 1 要旨

黒毛和種雌肥育牛の育成期を含めた飼養全期間で配合飼料の30%を圧ぺん玄米で代替しても、増体や枝肉成績は良好で慣行と差がなく飼料費も削減できる。

- (1) 約3か月齢から約30か月齢まで、圧ぺん玄米で配合飼料の30%を代替給与しても、体重は順調に増加し、枝肉成績は良好である(図2、表1)。
- (2) 今回の試験において、安価な圧ぺん玄米で代替することにより、育成期は1kgあたり4円、肥育前期は6円、肥育中期以降は8円を削減でき飼養全期間中の1頭あたりの配合飼料費は約52,000円削減できる(表2、3)

### 2 期待される効果

- (1) 肥育成績に影響を及ぼさずに配合飼料費を削減できる。
- (2) 飼料用米の地域内流通を促進できる。

### 3 適用範囲

肉用牛肥育一貫経営農家、肉用牛繁殖経営農家、肉用牛肥育経営農家

### 4 普及上の留意点

- (1) 配合飼料の30%を圧ぺん玄米により代替給与する際は、徐々に給与量を増やし、約1か月間かけて30%にする。
- (2) 飼料摂取量に偏りが無いよう配合飼料と圧ぺん玄米を十分に混和し給与する。
- (3) 飼料用米はタンパク質含量が低いいため、育成期と肥育前期は大豆粕等により充足する必要がある(表4)。
- (4) 飼料用米にはビタミンAが殆ど含まれないため、肥育期ではビタミンA欠乏症に至らないよう飼養管理に留意する(図3)。
- (5) 黒毛和種去勢肥育牛については、平成25年度実用化技術情報で、給与する配合飼料の30%を圧ぺん玄米で代替できると公表している。

## II 具体的データ等

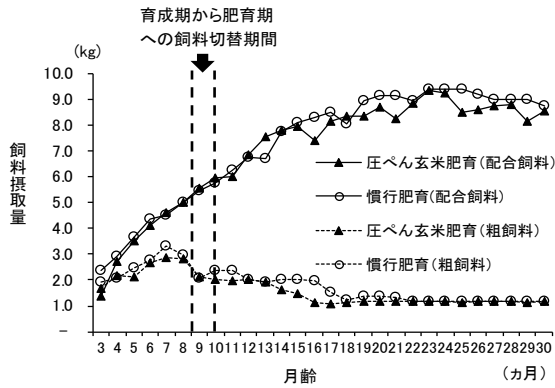


図1 飼料摂取量の推移

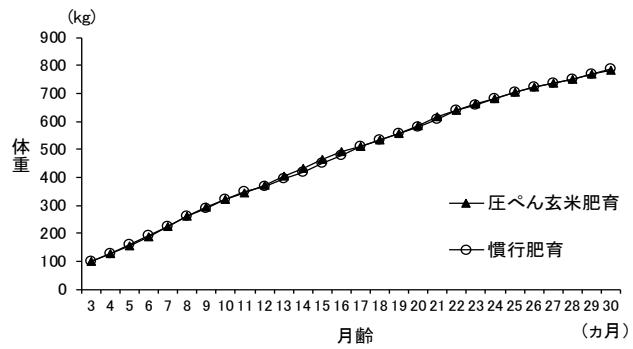


図2 体重の推移

表1 枝肉成績

	出荷月齢 (月)	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm <sup>2</sup> )	ハラ厚 (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	脂肪交雑 (BMSNo.)
圧ぺん玄米肥育 5頭	30.6	521.4	77.4	9.3	2.4 <sup>a</sup>	77.0	8.8
	±0.5	±25.7	±8.4	±0.8	±0.2	±1.5	±1.5
慣行肥育 5頭	30.6	514.8	72.6	8.8	2.8 <sup>b</sup>	75.8	9.6
	±0.3	±67.7	±10.2	±0.9	±0.3	±1.0	±0.9

平均値±標準偏差

注1 異符号間に有意差有り <sup>a,b</sup>P<0.05

表3 1頭あたりの配合飼料費及び価格

	圧ぺん玄米肥育		慣行肥育	
	総摂取量	価格	総摂取量	価格
育成用配合飼料 <sup>注1</sup>	373	21,619	620	35,889
肥育用配合飼料 <sup>注2</sup>	3,601	220,010	5,357	327,291
圧ぺん玄米 <sup>注3</sup>	1,722	61,114	0	0
大豆粕 <sup>注4</sup>	178	16,172	89	8,028
合計	5,874	318,915	6,065	371,207
価格差		52,292		

注1 税込単価 57.9円/kg(農林水産省流通飼料価格等実態調査 平成30年9月)

注2 税込単価 61.1円/kg(農林水産省流通飼料価格等実態調査 平成30年9月)

注3 税込単価 35.5円/kg(内訳 玄米21.6円/kg、圧ぺん加工代13.9円/kg)

注4 税込単価 90.6円/kg

表2 飼養期間毎の飼料単価

	試験区	慣行区	価格差 (単位 円/kg)
育成期	53.9	57.9	4.0
肥育前期	57.8	63.8	6.0
肥育中期以降	53.1	61.1	8.0

注1 税込単価

表4 給与飼料成分値

	(原物%)	
	TDN	CP
育成用配合飼料	69.0	16.0
肥育用配合飼料	69.2	12.5
圧ぺん玄米	71.8	6.8
大豆粕	76.6	46.1

注1 ビタミンA含有量

肥育用配合飼料 63.2IU/kg

圧ぺん玄米 4.1IU/kg

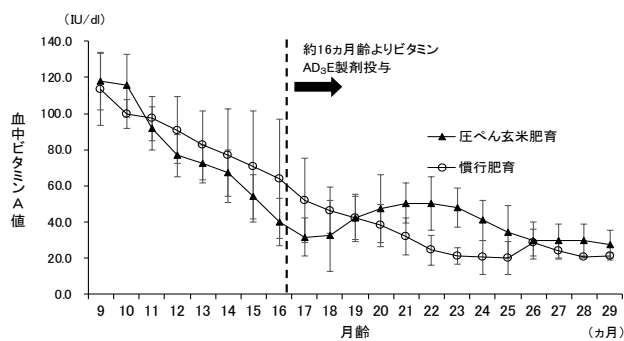


図3 血中ビタミンA値の推移

## III その他

### 1 執筆者

長谷川 裕貴

### 2 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成27年度～30年度
- (2) 研究課題名 肉用牛の安定生産技術の確立

### 3 主な参考文献・資料

- (1) 県農林水産部飼料用米給与マニュアルVol.3